

# かけはし

しま だしよう  
島田小  
こ っうしん  
子ども通信

発行日：2020年5月19日  
発行：校長 竹本和哉  
発行No. 8

## 「たくさん」を表す数

みなさんは、大きな数のよびかたを知っていますか？  
算数でも勉強しますが、ふだん、テレビやスーパーや町の中にもたくさん見つけることができますよ。  
万（まん）や億（おく）兆（ちょう）などです。

■むかしは「三」も大きな数だった？  
みなさんは、「ひとつ、ふたつ、みっつ、よっつ、いつつ・・・」という数え方を知っていますか？  
昔、昔、大昔の人は、「一こ」と「二こ」しかわからず、あとは「たくさん」としか表せなかったともいわれています。  
日本語では、「三」を「みっつ」と数えます。この「みっつ」というよびかたは、「満つる」＝「いっぱいになる」という意味からきています。おすもうさんの世界では、「三番けいこ」という言葉があります。これは、三回おすもうをとるのではなく、なんどもなんどもたくさん練習することを表しています。昔の人にとって「三」は、「たくさん」の数」を表していました。

■大きな数を表す漢字はまだまだあるよ  
「八」「百」「千」「万」など

- 「八方美人（はっぽうびじん）」・・・あちこちたくさんの人に良い顔をして好かれようとする人
- 「八宝菜（はっぽうさい）」・・・たくさん”具”をいためてつくった中国の料理
- 「八百屋（やおや）」・・・野菜や果物をはじめたくさんものをうっているところ
- 「百貨店（ひゃっかてん）」・・・たくさんものを売っているお店
- 「千里眼（せんりがん）」・・・目に見えないずっと遠くのできごとも見ぬくことができる力
- 万年筆（まんねんひつ）・・・インクを入れかえるとなんども書くことができるペン
- 「万国旗（ばんこくき）」・・・たくさん国の旗

まだまだ、「たくさん」を表す言葉があると思います。

ぜひ、本や辞書で調べたり、周りの人に聞いたりしてさがしてみてください。

何か見つけた人は、校長先生に教えてください。

待っています！！